

栗島浦小学校 学習指導

(1) 目標

- ア 「より分かる」「より楽しい」授業を展開する。
- イ 基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る。
- ウ 考えを分かりやすく表現させる。

(2) 指導の重点

指導の重点	実践における留意点・配慮事項
①分かる・楽しい授業の展開	(1) 評価テスト等の結果から、児童の習熟度を的確に把握し、個に応じた指導の工夫 (2) 知識や技能の基礎的・基本的な学習内容の定着を図り、主体的・対話的な学習活動を重視した「分かる・できる」授業の工夫 (3) 授業改善計画に基づく研究授業の実施（中学校と連携）
②学習内容の定着	(1) 単元プレテストと Web テストの実施（個別指導の徹底） (2) 学習のきまりの徹底（中学校と連携） (3) 家庭学習の励行（家庭学習強調週間、「けてぶれ」による学習スタイルの確立）
③分かりやすい表現	(1) 朝のスピーチ指導の工夫と行事や諸活動後の作文指導 (2) 話し合い活動や発表などにおける分かりやすい表現

(3) 各教科における指導の重点と実践における留意点・配慮事項

教科	指導の重点	実践における留意点・配慮事項	教科と関連した活動
国語	内容を正確に理解し、感じたことや考えたことを適切に表現する活動を通して、国語への関心を高める。 図書館を計画的に活用し、学習や読書への意欲を高める。	<ul style="list-style-type: none"> ・「話す・聞く」の音声言語による活動を多く取り入れ、より実践的な言語能力の育成に努める。 ・目的に応じた読書や楽しむ読書活動を通し、より良い読書習慣が身に付くよう努める。 ・行事後の感想や自分の考えを整理し、文章で表現できる力の育成に努める。 	全校集会や行事での発表 朝のスピーチ 単元プレテスト Web テスト 書き初め大会（1月） 百人一首大会（2月） 朝読書・朝学習 読書週間 移動図書館の活用 読み聞かせ（12～2月）
社会	社会的事象に関心をもち、発達段階に応じて観察・調査したり、調べたことを適切に表現したりする力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の実態を生かし、児童が興味・関心をもって学習に取り組めるようにするとともに、観察や調査、見学、体験などの具体的な活動や表現活動を展開するように努める。 ・学校図書館やコンピューターを利用して、情報の収集・活用・整理を行うようにする。 	社会見学（5月） 校外学習 交流学习（10月）
算数	数量や図形についての基礎的・基本的な知識・技能の習得を図り、自ら進んでそれらを活用しようとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な計算力を付けるとともに、具体物や図を使って、式の意味を説明したり、答えの出し方を確かめたりするなどの操作的活動や説明を重視する。 ・個に応じた指導法の工夫・改善に努める。 	単元プレテスト Web テスト 朝学習

理科	自然の事物・現象についての理解を図り、自然を愛する心情と主体的に問題解決しようとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ・自然体験や日常生活との関連を図った観察、実験、栽培、飼育、物づくりなどの活動を重視し、自然の事象を実感できるように努める。 ・観察、実験の結果を整理し考察する学習活動などにより、言語活動が充実するようにすること。 	科学研究発表会 ワカメに関わる活動 花いっぱい運動（人権の花・玄関前のチューリップや朝顔）
生活	自分自身、身近な人や社会、自然と直接関わる活動や体験を重視し、それらの関わり等に気づくとともに、自立し生活を豊かにしようとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な人や社会、自然の特性を把握し、その実態に合わせた学習内容になるように努める。 ・身近な人や社会、自然と直接関わりが具体的に把握できるような学習活動の充実を図ることとし、校外での活動を積極的に取り入れる。 	生活・総合学習発表会
音楽	音楽活動の喜びを味わい、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しむ意欲や態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した曲や自分たちのつくった曲を大切にすることを養う。 ・音楽的な見方・考え方を働かせ、他社と協働しながら、音楽表現を生み出したり音楽を聴いてそのよさを見出したりできるようにする。 	文化祭 全校合唱（卒業式）
図工	つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を創造しようとしているとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ・造形的な発想を大切にしながら、作り出す喜びを味わうことができるような多様な題材や場所を設定する。 ・鑑賞の仕方や対象を幅広くとらえ、一人一人の美的な経験や創造的な経験、感覚を認め、他の作品に対する関心を高められるように努める。 	美術コンクールへの応募 文化祭
家庭	日常生活に生きる基本的な知識や技能を身に付け、家庭生活をより良くしようと工夫する実践的な態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に必要な基礎的技能を身に付け、自分の身の回りの生活に活用できるように実践的・体験的な活動を充実すること。 	クラブ（調理実習）
体育	各種の運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ・発達段階に応じた様々な運動を経験させることで、運動の楽しさを味わわせ、運動が好きになるようにする。 ・地域の特徴を生かし、運動の内容を工夫する。 	マラソン大会（6月） 運動会（9月） なわとび大会（2月） スポーツテスト 郡市陸上大会（9月） のびのびタイム
外国語	外国語による聞くこと・話すこと・書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校の英語担当教諭と連携しながら、CDやDVDなどの視聴覚教材を活用する。 ・英語に慣れ親しむ活動や日常生活や学校生活に関わる活動を中心に、友達との関わりを大切にした体験的なコミュニケーション活動を行う。 	中学校との連携授業